

ったものです。

2、川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

釣迦堂川のさんしき橋

(2) 土手の上から川原の様子や水の流れを観察する。

① 土手の上から川の全景をスケッチする。



② 川原や、はんらん原、岸のけずられている様子など気付いたことを書き入れる。

③ 流れが大きく曲がっている場所で、川原は内側にできているか、外側にできているか、他の場所でも調べる。

④ 川岸がけずられているのは、流れが曲がっている内側の岸か、外側の岸か。

(3) 川原に下りて、流水のはたらきを調べる。

① 中州に渡って、中州から南の方（はんらん原）の対岸に進むにつれ川の深さはどうか、また、大きく曲がっている所の川原から対岸に進むにつれて、深さはどう変わるか。

② ⑦、①の附近にそれぞれ10mの長さをとり、川の流速を調べる。

また、中州の近くと、対岸の近くとで流速を比べる。どちらが早いか。

③ ⑦、①の川底の様子を調べる。流れの早い所と遅い所で、川底に積もっている砂やレキの大きさに違いがあるかどうか。

(4) 川原のレキを調べる。

川原でレキや砂の積もり方が平均的である所を選んで、1m四方の方形枠を置く。

